



地域活動への参加

「あいち・出会いと体験の道場」アピタ東海荒尾店

愛知県の中学生在が、職場体験を通して社会の一員としての自覚を持つために、2006年より「あいち・出会いと体験の道場」



が行われています。生徒の受け入れに協力した愛知県東海市のアピタ東海荒尾店を神田愛知県知事が訪問し、生徒を激励しました。また、同店は事業所として第1号となる「道場の応援団」に認定されました。認定証の授与式では、「職場体験の受け入れに対し、心から感謝している」と神田知事より志村店長に感謝の言葉をいただきました。

子供図書館

「より身近な場所で子供達が気軽に本と出会えれば」という目的で、店舗内に子供図書館を開設しています。現在は4店舗に各2万冊の蔵書を持ち、たくさんのお子様が利用しています。各館とも、専門の司書や地元ボランティアが運営に携わり、絵本の読み聞かせや社会慣習などの催し物を行い、より本を身近に感じてもらえるように活動をしています。



育児相談

不安や疑問を抱えるプレママや子育てママを対象に、大型店舗では赤ちゃんの健やかな生育を支援するための育児相談会を定期的開催しています。保健師さんが来店されるので、安心して相談や講習会に参加していただいています。



名古屋市「エコ事業所優秀賞」受賞 アピタ新守山店

名古屋市が認定しているエコ事業所のうち、特に優秀な事業所として表彰されました。アピタ新守山店の食品リサイクルの実施や容器包装のリサイクル、ノーレジ袋キャンペーンなどの実績を認められ、優秀事業所に選ばれました。



EXPOエコマネーへの協力

ユニーでは「ノーレジ袋キャンペーンスタンプ」をエコマネーと交換できるなど、EXPOエコマネーに協力しています。また、2007年7月にはアピタ長久手店内のNピアにポイントが入力できる、エコマネーセンターを開設しました。



人と地球にやさしい環境通貨 「EXPO エコマネー」 石川 基重さん

2005年日本国際博覧会（愛・地球博）で誕生した「EXPO エコマネー」は、ポイントを貯める時も使うときも、地球にやさしい新しい社会システムとして話題となり、万博開催期間中には60万人もの参加者を集め、閉幕後も名古屋市の金山駅やアピタ長久手店など愛知県内7カ所の拠点で事業を継続。これまでに、レジ袋を断ったり公共交通機関への利用などで850万ポイントが発行され、地球にやさしいエコ商品との交換や植樹への寄付などで550万ポイント余りが使われ、4,300本もの植樹を行っています。今後も、「愛・地球博」の理念を継承し、持続可能な社会の創造に向けて、地産地消、エコ商品の購入、グリーン物流など多彩なポイント発行メニューや魅力的な還元メニューの開発に取り組むとともに、電子マネーやIC乗車券などでのポイント取得、ポイントが使える施設の拡大など、身近な仕組みづくりを目指していきます。